



安心できる仲間と連帯感を築く

校長 馬場 誠

宙を舞うドッチビー。投げるたびに歓声が上がります。5月22日(月)、生徒会企画による「ぽかぽかタイム」が実施され、クラス対抗のドッチビー大会が昼休みに行われました。生徒たちはそれぞれの対戦チームとコートの中を動き回り、校庭いっぱいには活気があふれました。先生たちのチームも参加、一緒になって楽しい時間を過ごしました。終わりの合図が鳴っても、皆の表情から笑顔が消えません。このような交流活動は連帯感や所属感、自己有用感を育てるために、本校で大切にしている活動です。生徒達にはますます楽しさを感じる中学校生活を送ってほしいと願っています。

ゴールデンウィークが明けて5月病が心配されましたが、変わらず元気に登校する姿を見ます。1年生に対しては、スクールカウンセラーの松丸未来先生が『安心GET』の授業を3週連続、各クラスで行いました。自分の中にわき起こる不安な気持ち、落ち込む気持ちとどう向き合い、安心に変えていったらいいのか、その方法をわかりやすく教えてくれる『安心GET』の授業。東京大学の研究室で松丸先生たちが開発したプログラムです。生徒の皆さんには貴重な勉強となりました。

また、1年生には5月23日(火)から全員面接が始まりました。中学生になってひと月余りたちましたが、上手に生活をエンジョイしている人もいれば、もう一步踏み出せないという人もいるかもしれません。スクールカウンセラーの先生方がこの機会に、1年生全員と会って皆さんの声に耳を傾けます。ご家庭でもご相談になりたいことがあれば、ぜひご連絡ください。

さて、体育祭が近づき体育の授業などでは連日、競技種目の練習を行っています。始めは一回も飛べなかった大縄跳びも、回数を重ねるごとに掛け声も上手になり、飛べるようになってきました。本番ではどんな雄姿を見せてくれるでしょうか。

競い合う行事ですから勝つことはもちろん大事です。しかし、それ以上に、この行事を通してどんな成長を遂げるのか、そのことを大切にしてほしいと思います。もし失敗しても誰かのせいにしない。よい結果を手にしたら誰かのおかげと考える。そうやって、仲間とともに一つのことを乗り越えるのも大事な成長だと思います。当日は生徒たちの成長する姿をぜひ応援してください。

〈本校のスクールカウンセラー〉

毎週火曜日 青木 千旺 先生

毎週金曜日 松丸 未来 先生

*直通電話(火・金) 03-3309-1244



ぽかぽか タイム

5月22日（月）、昼休みに生徒会主催の第1回「ぽかぽかタイム」を実施しました。今回はドッジビーをクラス対抗で行いました。当日の生徒会朝礼で代表者による対戦相手組み合わせ抽選を行った結果、以下のようになりました。



【3C】vs【2B】、【2D】vs【1A】、【2C】vs【1C】、【2A】vs【1D】、【3A】vs【3B】、【1B】vs【教員】

多くの生徒が参加し、教員とともに楽しいひと時を過ごしました。

教育委員 学校訪問

5月25日（木）教育長をはじめ、教育委員の皆様・指導室の皆様をお迎えして、令和5年度の教育委員学校訪問（A訪問）を実施しました。教育委員の皆様には授業の後、ご意見・ご感想をいただきました。感想の中には、「生徒たちは明るく元気に授業を受けている。教員も授業が丁寧で表情も良く、楽し



い授業が多かった。」「校舎内が掲示物や生徒作品などでとても明るく、教室も合理的な配慮が感じられる。」などがありました。また、改善のためのご意見もいただきました。今日の訪問でいただいたご意見・ご感想を今後の学校運営に役立てていきます。

教職員の異動

本校、大賀威義主幹教諭は、6月1日付で杉並区立荻窪中学校の副校長として勤務することになりました。

この度、突然の辞令交付となり、6月1日から杉並区立荻窪中学校で副校長として勤務させていただくことになりました。第八中学校では、11年と2か月間勤務し、多くの生徒、教職員、保護者の方や地域の方と出会い、かけがえのない経験を得ることができました。

私の好きな四字熟語に、「一期一会（いちごいちえ）」ということばがあります。これは、「一生のうちで出会う機会は一度だけであり、何度も会う機会のある人に対しても、これが最後かもしれないと考え、そのときを大切にすべき。」という意味があります。私が中学生の時、「フォレストガンプ」という映画を観て知ったことばでした。映画に感動した私は、「一期一会」の意味を辞書で調べ、さらに感動したことをよく覚えています。そして、そんな感性をもった人物になりたいと思い、また生きているうちにできるだけ多くの人と関わりたいと思い教員を目指しました。

八中での11年間は、まさにそんな出会いの連続でした。街ですれ違えば声をかけてくださる地域の方や保護者の方、卒業生の皆さん。快く部活の手伝いに来てくれるバスケット部OB。職場が変わっても交流のある元同僚の先生方。そして、現在の八中に関わる全ての方々と生徒。たくさんの方々に支えられ、本当に幸せな毎日でした。

誰しも、人生には転機があります。その分岐点には、本当に些細なことでも自分自身の行動に関わります。ただし未来のことは誰にも分かりません。3年後、5年後、10年後、…、後で振り返ったときにその行動がどう生きているのかが分かります。だからこそ、どんなことにも全力で取り組んでください。私の場合、映画を観なかったら、そのとき辞書を開かなかったら、教員になっていなかったかもしれません。今回の異動も、必ず自分自身や誰かの役に立つと信じています。

最後になりましたが、これまで私を支えてくださった皆様と生徒の皆様、本当にありがとうございます。皆様のご活躍を楽しみにしています。